

山本かずひと



選挙公約2年後の達成状況について



2025年、輝かしい年を迎えられ心よりお慶び申し上げます。旧年中も私の政治活動に際し、多大なるご理解とお力添えを賜り、また毎月の区政リポートをご一読賜り誠に有難うございました。旧年は、へびが脱皮するように「新しい自分に生まれ変わる」「幸せな未来をつかむ」と言われています。私も更に精進して、皆様の幸せの為に引続き文京区を発展させて参る決意です。さて、今月末に発表される文京区の新年度予算ですが、速報値では、過去最高額の1,470億円と対前年度比200億円増の一般会計予算が編成されました。今後、予算委員会の中でその中身を厳しくチェックして、しっかりと質疑をし、皆様の意見や要望を反映して参りたいと存じます。

新年最初の区政報告は、前回の選挙から任期半分の2年が経過した今、選挙公約の進捗状況について主に5項目を抜粋しご報告させていただきます。

※写真は、毎年恒例の私が講元を務める東京富士クラブ成田山初詣です。

選挙公約Ⅰ 育成室の増設について（90%）

保育園の待機児童問題がほぼ解消された今、連動して生じる課題は育成室の待機児童問題です。育成室（学童保育）は、文京区が全国に誇る事業の一つで、質・量ともにトップクラスを継続しています。新年度も、私の後援会の人の協力を得て開設する本駒込3丁目を含め3室が新設され、合計で55室設置されることとなります。 **選挙前42室→2年後55室**
達成度：90% 令和11年度までに70室の計画目標に対して着実に増設しているため。

選挙公約Ⅱ コミュニティスクール制度の全校導入について（50%）

コミュニティスクール制度とは、学校の運営や教育方針などを地域で決めることが出来る新たな教育制度です。区内には、小・中併せて30校の学校がありますが、現在12校で導入が実施されており、新年度も1校（林町小）の導入が予定されております。 **選挙前11校→2年後12校**
達成度：50% あくまでも学校の自発的な導入によるところが多く占めるため。

選挙公約Ⅲ コミュニティ施設の支援について（80%）

「こまじいのうち」が平成25年に始まり、当時は全国から様々な団体が視察に訪れるなど、地域で発祥したコミュニティ施設の草分け的な居場所が全国にも広がり、現在文京区内でも8カ所が設置されコミュニティの新たな形態が進んでいます。最終目標まであと一カ所、向丘地区のみとなりました。 **選挙前7箇所→2年後8箇所**
達成度：80% 目標まであと一カ所のみとなりましたが、支援の中身については常に進化させる必要があるため。

選挙公約Ⅳ 町会・自治会の支援について（70%）

地域コミュニティの核となる町会・自治会の支援策として、コロナ後に町会自治会補助金とは別枠の10万円が追加されました。現在は、助成制度の名称や適用範囲の項目が変わるも、継続して10万円補助が実施されております。 **達成度：70%** 引き続き皆様のご意見ご要望を頂戴し、改善・拡充を求めて参ります。

選挙公約Ⅴ 学校予約システムの改善について（60%）

2022年9月に学校の施設予約がインターネットシステムに変更されて以降、それまで安定的に利用できていた団体が予約システムの使い辛さに悲鳴の声が多く寄せられ、2024年9月より優先団体申し込みと一般申し込みの間に、新たに一般抽選枠の期間を設けることになりました。 **達成度60%** 引続き本丸である優先団体5要件の改善を求めて参ります。